



新垣 由雄 議員

子ども・子育て計画を 認可外保育園へも 十分に説明せよ

答 今後も必要に応じ、分かりやすい説明をする

問 認可外保育園に子ども・子育て支援計画の説明をしたか。

副町長 認可外保育園に対しては、希望する6園に内容を説明した。質疑等により事業の中身についての理解が深まるよう取組を行った。今後も必要に応じ、分かりやすい説明をする。

問 認可外保育園園長会から陳情書が提出された。内容の審議が必要なため、10月14日に認可外保育園のみなさんと意見交換した。「私たちは何も知らない、聞いていない」というようなニュアンスの回答があった。それは間違いではないか。それとも正しいのか。

子ども課長 平成26年度から新制度に向けて取組をしている。認可外保育園とも話し合いは随時続けている。説明をする際に不十分なところがあった。補助や行政との関わりの多い

認可保育園のように説明していた。意見交換の場で新たな制度自体の理解が十分届いていなかったことが分かった。その後は丁寧に分かりやすく説明するよう対応を改めていく。

問 子ども・子育て支援新制度にかかわる取組は、小規模保育等含めた関係機関全体で行わなければならない。計画外の事業所は蚊帳の外のような扱いは困る。町民の信頼が得られるような業務の遂行を希望する。そのことについて町長の見解はどうか。

民生部長 計画外にある園を含め計画の対象でなくても町の子ども・子育て支援に関する部分は理解してもらうことが大切である。子ども・子育て会議で計画の見直し等も含めながら対応したい。

与那覇区通学路への
信号機設置を

問 通称「赤橋」からイオン南風原店に抜けたところの町道に信号機の設置ができないか。

副町長 与那覇地区より正式に要請があれば与那原警察署と協議をして申請したい。



信号機設置を提案した町道 43 号線